

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 山下 典子

研修会名

地方議員研究会「平成30年度予算をおさえておきたいポイント」「子どもの貧困」「公共施設の再編問題」

日時

平成30年4月 16日 14時 分～4月17日 16時30分

場所

TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター

【研修の成果】

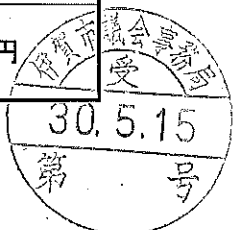
「平成30年度予算をおさえておきたいポイント」では、一般財源の中で、地方交付税の占める割合が、財政力の小さい自治体ほど多くなるが、国は地方交付税を減らす方向にある。そうした政府の動きと自治体の財政制度との関係はどうなっているのかをアンケートするのが予算審議には必要。特に、自治体の歳出・歳入の状況（特に実質単年度収支）をアンケートすればいけない事を学びました。

「子どもの貧困について」は、多くの自治体で地域にあった取組をしているが、学校を子どもの貧困対策のプラットフォームと位置付け①学校教育による学力保障②学校を窓口とした福祉関連機関との連携③経済的支援を通じて学校から子どもを福祉的支援につなげ総合的に対策を推進することが必要であると感じました。

「公共施設の再編問題」では、公共施設のための単なる財源確保や統廃合ではなく、それをどのように利活用するかは活性化するのが重要であると学びました。

費用

旅費：43,500円 研修参加費：45,000円 合計：88,500円



旅費請求書続紙(山下議員)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				食卓料	日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)
				料程	運賃	特急料金 急行料金	寝台料		日数	額	宿泊	額	
4月16日	柘植	JR	名古屋	79.9								地方議員研究会「平成30年度 予算でおさえて おきたいポイント」 (東京都中央 区:TKP登用駅 八重洲カンファ レスセンター)	
	名古屋	JR 新幹線	東京	366.0	7,340	4,830		1	1,500	1	16,160		
4月17日	東京	JR 新幹線	名古屋	366.0		4,830						地方議員研究会「子どもの貧 困」公共施設 の再編問題」 (東京都中央 区:TKP登用駅 八重洲カンファ レスセンター)	
	名古屋	JR	柘植	79.9	7,340			1	1,500				
計					円	円	円	円		円	円	合計	
				14,680	9,660			2	3,000	1	16,160	43,500	

※宿泊料13,560円には食事が含まれていないため、朝食代(900円)と夕食代(1700円)を加算し、16160円(東京特別区内)を請求する。

領収書等添付用紙	議員名	山下典子
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領収証

No.

山下典子 様 H30年4月9日

金額 ¥ 24340

内
消費税等

但 4/16~17 柘植 ← 乗 JR 往復代金

上記正に領収いたしました
 携帯090-1626-3066

現金		
小切手		

※NISA00#778

三重県伊賀市上野ケ原
 コスモス観光ハイビズ伊賀店

TEL 0595-22-1188
 FAX 0595-22-1186

領収証

No.

山下典子 様 H30年4月9日

金額 ¥ 13560

内
消費税等

但 4/16 宿泊代金

上記正に領収いたしました
 携帯090-1626-3066

現金		
小切手		

※NISA00#778

三重県伊賀市上野ケ原
 コスモス観光ハイビズ伊賀店

TEL 0595-22-1188
 FAX 0595-22-1186

領収書等添付用紙

議員名

山下典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

領 収 証

山下典子 様

30年4月16日

★

¥45,000

但 4/16 14:00~「平成30年度予算でおさえておきたいポイント2」、
4/17 10:00~「子どもの貧困について」、
4/17 14:00~「公共施設の再編問題」
3講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



平成30年度予算でおさえでおきたい ポイント②

地方財政制度を徹底的に理解する

子どもの貧困について

自治体の役割を考える

公共施設の再編問題

地方創生の本旨

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 山下 典子

研修会名

第1回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

日時

平成30年4月25日 12時30分～4月26日15時15分

場所

JIAM(全国市町村国際文化研修所) [滋賀県大津市]

【研修の成果】

議会による決算認定では、決算書を見ながら「財政状況」「資産健全性」「資産が将来持続可能であるか」「それで市民の生活は変わったのか」という点に着目して、成果の検証をしなければいけない事を学びました。

その際、全体を捉えてから、細部の議論をしなければなりません。まず、木の大きさ(全体の規模)から、枝ぶり(全体の構成)そして葉っぱ(各事務事業)を見ていくということです。

伊賀市の平成28年度決算状況を見ると、実質収支比率が2.9%と望ましい数字となっているのですが、経常収支比率97.4%(臨時財政対策債を含むと103.7%)と財政の弾力性を失いつつあることがわかります。今日の研修を、決算常任委員会、予算常任委員会に活かしていきたいと思っております。

費用

旅費: 2,280円 研修参加費: 7,300円 合計: 9,580円



領収書等添付用紙

議員名

山下典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)



領収書
山 F 様

C No. 3060-36

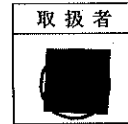
金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						7	2	2	2	0

- ただし、
1. 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 2. チャージ(消費税は非課税です。)
 3. クレジット扱い (No)
 4. その他 ()

上記の金額を領収しました。

収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは
印紙税額一覧表
による

平成20年11月25日
西日本旅客鉄道株式会社
発行箇所 石植駅



890-05-15900

領収書等添付用紙	議員名	山下典子
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領 収 書

伊賀市議会 山下 典子 様

金額 7,300 円

但し、

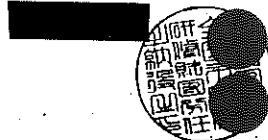
平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]第1回自治体
 決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

平成30年4月19日

公益財団法人全国市町村研修財団
 全国市町村国際文化研修所
 分任出納役



領収書No. 15



平成30年度

市町村議会議員研修[2日間コース]

自治体決算の基本と実践 ～行政評価を活用した決算審査～

予算執行を明らかにする「決算」ですが、最近では予算編成と並び決算審査の重要性が注目されています。予算編成を見据え、決算審査のあるべき姿について考察し、行政評価や、地方公会計によるバランスシート等の財務諸表を活用した決算審査について学習します。さらに、行政評価手法を活用して事務事業の改善ポイントを検討し、予算審議にも活用していく方法を、演習を通じて身に付け、地方議員が身に付けておきたい決算書類審査のポイント及び財政指標による自治体財政分析の手法を学びます。

開催要領

日程

第1回 平成30年4月25日(水)～4月26日(木) (2日間)

第2回 平成30年7月25日(水)～7月26日(木) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※財政状況資料集など、細かい数字を確認しながらの講義・演習となりますので、眼鏡など必要な方は、予め準備して研修へご参加ください。より多くの方に受講していただくため、平成29年度市町村議会議員研修「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」を受講された方はお申し込みいただけません。また、平成30年度第1回研修を受講された方につきましても、同第2回研修は受講できません。ご理解くださいますようお願いいたします。

募集人数

各回60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定は、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

第1回 平成30年2月23日(金) から 3月13日(火)まで

第2回 平成30年5月21日(月) から 6月13日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。※FAXの場合は、送付状裏面の受講申込書により議会事務局を通じてお申し込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。また、参考図書の一読を、お勧めしています。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

E-mail: kanshu@jiam.or.jp ホームページ: http://www.jiam.or.jp

1日目(水)

11:00 ~ 入寮受付・昼食

12:30 ~ 開講・オリエンテーション

13:00 ~ 15:35 (途中 15 分休憩あり)

講義 決算の意義と審査のポイント

決算審査の意義・重要性と、その流れや審査のポイントについて学んでいきます。また、決算カードや財政状況資料集の読み方についても学習します。

15:50 ~ 18:00 (途中 10 分休憩あり)

演習 決算審査の実践

実際の決算書類を使いながら、決算審査のポイントを再確認していきます。また、決算カードを用いて、財政分析の演習を行います。

18:15 ~ 交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2日目(木)

9:25 ~ 12:00 (途中 15 分休憩あり)

講義 理論編 決算審査の新しいアプローチ

行政評価について、基本から理解します。その上で、行政評価による決算審査について先進自治体の事例を学びます。

13:00 ~ 15:00 (途中 10 分休憩あり)

講義 実践編 行政評価等を用いた決算審査の実践

行政評価の理解を深めるために、演習に取り組みます。また、財務書類を用いた決算審査のあり方についても、実際の財務書類を基にして実践的に学びます。

15:00 ~ 15:15

閉講・事務連絡

※本研修は、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授 稲沢克祐氏にご指導いただきます。

【講師紹介】

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。

総務省 地方公会計の活用のあるり方に関する研究会委員、外務省政策評価アドバイザー委員、秩父市行政経営アドバイザー等の公職を歴任されています。

主な著書は、「50のポイントでわかる 地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」(学陽書房)「一番やさしい地方交付税の本」(学陽書房)、「自治体の財政診断と財政計画～決算重視による財政マネジメント～」(学陽書房)、「増補版 行政評価の導入と活用～予算・決算・総合計画」(イマジン出版)、「自治体の予算編成改革」(ぎょうせい)、「自治体 歳入確保の実践方法」(学陽書房)、「自治体における公会計改革」(同文館出版)、「英国地方政府会計改革論」(ぎょうせい)等多数。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

受講証明書

団 体 名 : 三重県 伊賀市

所 属 ・ 氏 名 : 伊賀市議会 議員 山下 典子

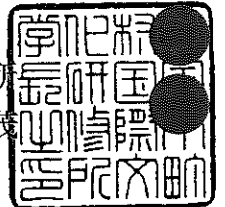
研 修 名 : 平成30年度市町村議会議員研修 [2日間コース]
第1回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～

期 間 : 平成30年4月25日(水) ～ 平成30年4月26日(木)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成30年4月26日

全国市町村国際文化研修所
学 長 松 崎 茂



財政民主主義: ① 地方税や地方債など住民の負担を要する行為
歳出について住民代表である議員の議決権がある
と認められる場合サービスを提供する (JIAM)

平成30年4月25・26日

② 歳入歳出は予算という形式の文書で提出しなされる

③ 予算の結果は決算という形式の文書で議会承認を得る仕組み
決算とは予算案を承認すること
予算案を決算案を承認し行う。成果と検証。

『自治体決算の基本と実践』

行政評価を活用した決算審査

稲沢克祐(いなざわ かつひろ) 博士(経済学) 英国勅許公共財務会計士(CPFA)

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授

1959年 群馬県生 1982年 東北大学卒業

1984年 東北大学大学院教育学研究科博士課程中退

2006年4月から 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授

【学会】 国際公会計学会、日本公共政策学会、日本地方財政学会、
日本地方自治学会、日本会計研究学会

【専門分野】 地方財政論、行政評価論、公会計論

【著書】

・「50のポイントでわかる 地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」、
学陽書房、2018年

・「一番やさしい地方交付税の本」、学陽書房、2016年

・「自治体の財政診断と財政計画 - 決算重視による財政マネジメント」学陽書房 2013年

・「増補版 行政評価の導入と活用 - 予算・決算、総合計画」イマジン出版、2012年

・「自治体の予算編成改革」(共著)、ぎょうせい、2012年

・「自治体 歳入確保の実践方法」、学陽書房、2010年

・「自治体における公会計改革」、同文館出版、2009年

・「公会計(新訂版)」、同文館出版、2009年

・「自治体の市場化テスト」、学陽書房、2006年

・「英国地方政府会計改革論」、ぎょうせい、2006年 ほか

目的 ① 財政民主主義 ② 決算重視による財政マネジメント ③ 新たな決算審査制度
充実する財政情報をどういかに

平成30年度 市町村議会議員研修[2日間コース]
 「第1回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」時間割

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
4/25	水	11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション 【講堂】	11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション 【講堂】	【講義】 決算の意義と審査のポイント 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 【講堂】	【講義】 決算の意義と審査のポイント 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 【講堂】	【演習】 (15:50-18:00) 途中休憩10分 決算審査の実践 【講堂】	18:15- 交流会 【大食堂】
4/26	木	【講義】 理論編 決算審査の新しいアプローチ 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 【講堂】	【講義】 実践編 行政評価等を用いた 決算審査の実践 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 【講堂】	【講義】 実践編 (13:00-15:00) 途中休憩10分 行政評価等を用いた 決算審査の実践 【講堂】	15:00-15:15 閉講・事務連絡		

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

名札：○色 研修担当：磯畑

三重県 伊賀市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
 全国市町村国際文化研修所

学長 松 崎 茂

滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

研修受講の決定について

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
 つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願
 いします。

氏名	山下 典子
コース名	平成30年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第1回自治体決算の 基本と実践～行政評価を活用した決算審査～
研修期間	平成30年4月25日 (水) ～ 4月26日 (木)

1. 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。
 なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しませ
 ん。

(1) 納入金額：7,300円 <内訳> 研修費(@1,200) 2,400円
 食費 2,650円
 研修生活動費 2,250円

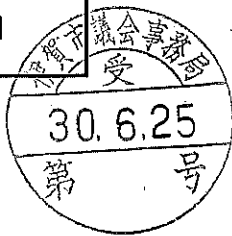
(2) 指定期間：平成30年4月16日 (月) ～ 4月20日 (金)

(3) 指定口座：滋賀銀行 唐崎支店 普通 No.461158
 みずほ銀行 大津支店 普通 No.1705329
 名義人：ザイ センコクシヨウリクシヨウサ イタン
 センコクシヨウリクサイブンカンシヨウシヨ
 (公財)全国市町村研修財団
 全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。
 注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 山下典子
研修会名	地方議員研究会 「自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略」 「空家対策」		
日時	5月 9日 10時 分～16時30分		
場所	早稲田大学 大隈記念タワー		
【研修の成果】			
早稲田大学環境総合研究センター上級研究員の岡田久典さんによります地域課題解決のための地域主体型再生可能エネルギーの実装実践、再生可能エネルギー全般の失敗事例等について学びました。			
再生可能エネルギーは、初め誘致条例が盛んに作られたが、近年太陽光パネルの問題等で規制条例が作られるようになった。今後は、地域の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー事業の促進が必要。			
また、低炭素型地域社会への移行を図るための手法・ノウハウとして「低速走行をする電動バスによる街づくり」も研究する価値が有り。			
次に「空家対策」では、他の自治体と連携して空家バンクを作っている北海道の倶知安町、空家になる前の情報収集・啓発等を行っていたり、行っている岐阜県可児市等の事例を聞き、今後は、公益財団(社団)法人を作って技術者等も入って空家の調査をする必要があると思われ。			
費用	旅費：24,680円	研修参加費：30,000円	合計：54,680円



旅費請求書続紙(山下議員)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				食卓料	日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)
				料程	運賃	特急料金 急行料金	寝台料		日数	額	宿泊	額	
5月9日	柘植	JR	名古屋	79.9								地方議員研究会「自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略」 「空家対策」 (東京都新宿区:早稲田大学大隅記念タワー)	
	名古屋	JR 新幹線	東京	366.0	7,340	4,830							
	東京	東京外口	早稲田	5.7	170								
	早稲田	東京外口	東京	5.7	170								
	東京	JR 新幹線	名古屋	366.0		4,830							
	名古屋	JR	柘植	79.9	7,340								
計					円	円	円	円	0	0	0	円	合計 24,680

領収書等添付用紙	議員名	山下典子
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領収証

No.

山下典子 様 H30年4月27日

金額 ¥24340

内
消費税等

但 5/9 拓植 ← 県 研修旅費
上記正に領収いたしました

現金		
小切手		

115100 #778

三重県伊賀市上野丸之内500
コスモス観光ハイム伊賀店
TEL 0595-22-1188
FAX 0595-22-1186

領 収 証

山下典子 様 30年5月9日

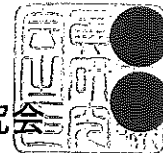
★ ¥30,000

但 5/9 10:00~「自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略」
5/9 14:00~「空家対策」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297



議員研修
自然エネルギー・省エネルギーの
基礎知識

2018.5.9 午前

早稲田大学 岡田久典

全国自治体議員研修

空家対策及び住居ストック社会形成の最前線

平成30年5月9日（水）

早稲田大学環境総合研究センター

上級研究員 岡田久典

一般社団法人安心R住宅推進協議会

代表理事 三津川真紀

講座内容 リニューアル!!

早稲田大学 環境総合研究センター

× 地方議員研究会

共催セミナー

in早稲田大学 大隈記念タワー

<p>開催日程 4/24 火曜日 5/8 火曜日 5/29 火曜日</p>	<p>10:00~12:30 地域公共交通の基礎知識 ・地域公共交通の動向、地域公共交通網形成計画について ・公共交通空白地有償運送やデマンド交通の実例</p>	<p>講師：井原 雄人</p>
<p>開催日程 4/25 水曜日 5/9 水曜日 5/30 水曜日</p>	<p>14:00~16:30 地域公共交通による新しいコミュニティづくり ・地域公共交通を交えたまちづくりの実例 ・地域公共交通が生まみ出す新しい価値 ・Within one mile (1マイル以内)のコミュニティ構築</p>	<p>講師：井原 雄人</p>
<p>開催日程 4/26 木曜日 5/10 木曜日 5/31 木曜日</p>	<p>10:00~12:30 自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略 ・自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・自治体導入戦略 ・補助金を活用した事業の進め方 ・議会質問につながる計画・事業チェックの方法</p>	<p>講師：岡田 久典</p>
<p>開催日程 4/27 金曜日 5/11 金曜日 6/1 金曜日</p>	<p>10:00~12:30 空家対策 ・全国自治体アンケート調査、全国事例から ・議会質問につながる空家対策の実例 ・空家対策における官民連携など</p>	<p>講師：岡田 久典、三津川 真紀</p>
<p>開催日程 4/26 木曜日 5/10 木曜日 5/31 木曜日</p>	<p>10:00~12:30 地方創生・民泊の様々な実例、大学の上手な使い方 ・地方創生・民泊の様々な実例、地方創生事業のチェックポイント ・議会質問につながる事業の成功と失敗を分けるもの ・地方創生における大学の上手な使い方</p>	<p>講師：岡田 久典、永井 祐二</p>
<p>開催日程 4/27 金曜日 5/11 金曜日 6/1 金曜日</p>	<p>14:00~16:30 地域ICT(情報通信技術)活用 ・地域ポイントシステム(健康・環境・商店街ほか) ・議会質問で使える失敗しない事業の進め方 ・地域活性化につながる地域ポイントシステム</p>	<p>講師：永井 祐二</p>
<p>開催日程 4/27 金曜日 5/11 金曜日 6/1 金曜日</p>	<p>10:00~12:30 人口減少社会における発想の転換～横須賀市の事例から ・観光・定住に関する事例～シティーセールスの現場から～ ・医療・介護の連携の事例～看取りの体制構築について～</p>	<p>講師：吉田 雄人</p>
<p>開催日程 4/27 金曜日 5/11 金曜日 6/1 金曜日</p>	<p>14:00~16:30 自治体施設マネジメント(財政と住民満足の高立) ・議会質問の参考になる全国の事例 ・自治体施設マネジメントのチェックポイント ・ことも対策への応用</p>	<p>講師：日高 正人</p>

井原 雄人
株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
社会連携企画部 生涯研究員
早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員

岡田 久典
早稲田大学環境総合研究センター
上級研究員(教授級)

三津川 真紀
一般社団法人
安心R住宅推進協議会 代表理事
住宅・不動産業界に対する経営コンサルティング
を専門とする。官公庁、自治体事業者の企画立案、
推進支援を中心に、生産労働者の事業展開のあり
方について検討を行うとともに、官民連携推進機
構の構築を支援し、その発展に向けた助言、指導を
行っている。国土交通省「優良住宅ストック形成の
ための市場環境整備促進事業」採択事業者(平成28、29年度)

永井 祐二
早稲田大学環境総合研究センター 研究員
1996年早稲田大学大学院理工学研究科化学等
取修士、在学中から大学に関連する地域コミュニ
ティビジネスに携わる。1999年より早稲田大学
の講師、エネルギー分野の研究コーディネーターを
担当。特に地域における環境改善および地域活
性化の取り組みに重点を置いて博士(学術)取得。専門は
環境政策、地域開発、地域経済活性化、地域ICT利活用など。環境
分野。他に総務省地域政策アドバイザー、千葉県
環境、教育、スポーツアドバイザー、千葉県環境部副部長などを務めた。

吉田 雄人
早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員
1999年早稲田大学大学院政治学専攻修士課程修了
(地方自治専攻)
2003年～2009年 神奈川県横浜市長2期8年、在任中
は完全無所属を貫いた。
1975年12月3日生、いて歴の人間、干支は卯。
1994年 神奈川県立横浜高等学校を卒業。
1999年 早稲田大学政治学専攻政治学専攻を卒業、同年イギリス、ロンドン
短期留学(約3カ月)。2002年、アカデミア株式会社入社。2003年
神奈川県議会議員選挙に立候補。2006年、早稲田大学大学院政治学
専攻修士課程(政治学専攻)を修了。2007年、神奈川県議会議員
選挙に立候補。2009年、神奈川県議会に初当選。2013年、再選。
2017年7月に退任(2期8年)。在任中は完全無所属を貫いた。

日高 正人
早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員
株式会社 加藤建設マネジメントセンター 代表取締役社長
東京農工大学で博士(農学)、地域経済システム
を取得。大手コンサルティング企業で経営を積み、
公共施設を含む地域の資源の活用プロジェクト
マネージャー、現在、地域再生や農業、漁業、福祉
、観光などの地域再生や地域活性化に関する
官民連携を含むマネジメント支援や事業開
発を行っている。また、地域経営、地方創生を初めとする各種委員会の委
員や部会を歴任。各地で講演、講師を務め、TV(ニュース番組、クロー
アップ報道等)、新聞、雑誌等でコメンテーターとして多数出演。

お申込みは **FAX** または **メール** にて **FAX** または **メール** にて送信します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

FAX 申込書 送信先 **FAX.06-7878-6308**

下記申込書に明記の上、参加される右記講座のチケットボックスへ チェック後で送信ください。

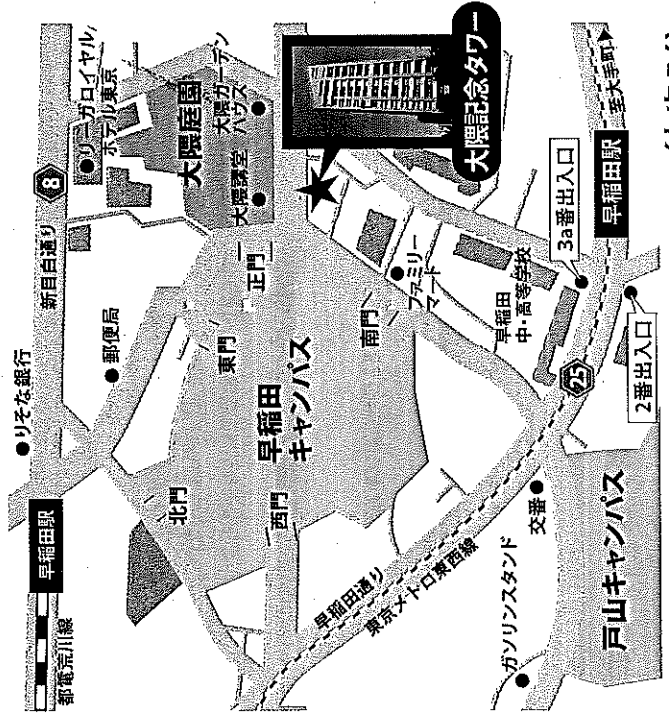
お名前	(フリガナ) 山下 典子	貴議会名	伊賀市議会 (1 期目)
電話番号	(090) 8323 - 9222	FAX番号	(0595) 24 - 7901
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
当日不参加の場合	<input type="checkbox"/> 当日不参加 (資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます		

メール 申込先 **mail@chihogiken.jp**

開催場所
早稲田大学 早稲田キャンパス26号館
大隈記念タワー 11階1102号室
24講座 同場所 東京都新宿区早稲田鶴巻516-1

受講料
1講座 15,000円 (税込)
受講料は「受講確認書」到着後に事前にお振込みをお願いします。
※ キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問い合わせ・事務局
地方議員研究会
TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京メトロ東西線 早稲田駅 2または3a出口より徒歩5分

4月24日 (火曜日)	10:00~12:30	地域公共交通の基礎知識
	14:00~16:30	地域公共交通による新しいコミュニティづくり
4月25日 (水曜日)	10:00~12:30	自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略
	14:00~16:30	空家対策
4月26日 (木曜日)	10:00~12:30	地方創生・民泊の様々な実例、大学の上手な使い方
	14:00~16:30	地域ICT(情報通信技術)活用
4月27日 (金曜日)	10:00~12:30	人口減少社会における発想の転換
	14:00~16:30	自治体施設マネジメント(財政と住民満足の高立)
5月8日 (火曜日)	10:00~12:30	地域公共交通の基礎知識
	14:00~16:30	地域公共交通による新しいコミュニティづくり
5月9日 (水曜日)	10:00~12:30	自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略
	14:00~16:30	空家対策
5月10日 (木曜日)	10:00~12:30	地方創生・民泊の様々な実例、大学の上手な使い方
	14:00~16:30	地域ICT(情報通信技術)活用
5月11日 (金曜日)	10:00~12:30	人口減少社会における発想の転換
	14:00~16:30	自治体施設マネジメント(財政と住民満足の高立)
5月29日 (火曜日)	10:00~12:30	地域公共交通の基礎知識
	14:00~16:30	地域公共交通による新しいコミュニティづくり
5月30日 (水曜日)	10:00~12:30	自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識・導入戦略
	14:00~16:30	空家対策
5月31日 (木曜日)	10:00~12:30	地方創生・民泊の様々な実例、大学の上手な使い方
	14:00~16:30	地域ICT(情報通信技術)活用
6月1日 (金曜日)	10:00~12:30	人口減少社会における発想の転換
	14:00~16:30	自治体施設マネジメント(財政と住民満足の高立)

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名

山下典子

研修会名

地方議員研究会「実務的な質問の仕方」

日時

平成27年7月23日 14時 分～16時30分

場所

TKP東京駅八重洲カシヤレンスセンター

【研修の成果】

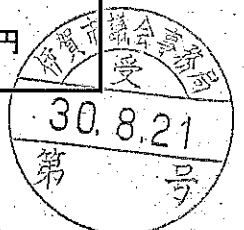
いい質問(住民全体の福祉の向上に関して成果を出すこと)をするにはどうするべきかを学びました。質問には、自己主張型(政治的課題についての自らの立場と意見を表明することを目的とする)、課題・責任追求型(政治的課題について責任を追求し、政治的イニシアチフを推することを目的とする)、政策提案型(住民ニーズのある課題について、解決のための施策・事業を提案し、執行部に予算化・条例化させることを目的とする)という3つのタイプがありますか。今日は特に政策提案型の質問をするには、どのようなプロセスをとらなければならぬかを、自治体経営コンサルタントの川本達志さんに教えて頂きました。

「現状認識」→「課題認識」→「仮説」→「検証」→「提案」

という質問の基本的な構造に則り、質問を通して執行部と一緒に政策・施策を作っていくイメージ。これからは質問に努めたいと思います。

費用

旅費：14,680円 研修参加費：15,000円 合計：29,680円



旅費請求書続紙(山下議員)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				食卓料	日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)
				料程	運賃	特急料金 急行料金	寝台料		日数	額	宿泊	額	
7月23日	柘植	JR	名古屋	79.9								地方議員研究会「役所を動かす質問のしかた」出版記念特別セミナー「実務的な質問の仕方」 (東京都中央区:TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	
	名古屋	JR 新幹線	東京	366.0	7,340	※							
	東京	JR 新幹線	名古屋	366.0		※							
	名古屋	JR	柘植	79.9	7,340								
計					円 14,680	円 0	円	円	0	円 0	円 0	円 0	合計 14,680

領収書等添付用紙	議員名	山下典子
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

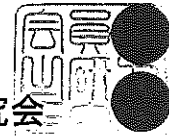
領 収 証

山下 典子 様 30 年 7 月 23 日

★ **¥15,000**

但 7/23 14:00～「大学の先生ではわからない実務的な質問の仕方」
 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した



一般社団法人地方議員研究会
 〒532-0004
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
 TEL 06 (7878) 6297

お名前 (フリガナ)	貴議会名 (期目)
電話番号 () -	FAX番号 () -
領収証宛名: ご本人様名 ・ その他 ()	
当日不参加の場合はチェックください <input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます</small>	

*より詳しいご案内をご希望の方は、お気軽にお問合せください。

下記参加される講座にチェックボックスへ チェックください。(1講座15,000円)

未来を見据えた若者支援と親支援の充実を目指して in大阪

講師 水野 達朗氏 ((社)家庭教育支援センターベアレンツキヤブ代表理事、大東市教育委員)		講師 山下 真理子氏 ((社)家庭教育支援センターベアレンツキヤブ 家庭教育チーフアドバイザー)	
7月17日(火)	講師: 水野 達朗氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 大人のひきこもり問題を考える	7月17日(火)	講師: 山下 真理子氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 不登校支援における行政支援と民間支援の相違点
7月18日(水)	講師: 水野 達朗氏 10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援から取り組む合理的な社会投資とは	7月18日(水)	講師: 水野 達朗氏 14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 福祉と教育の縦割りを乗り越える

あなたの質問を画期的に変える質問力アップ集中4講座 in札幌

講師 宮本 正一氏 (医学博士、MBA、元寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表)			
7月17日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 質問準備のその前に ~あなたの街の議会のルールは正しいのか?~	7月17日(火)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 質問準備の効果的な方法
7月18日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 議会や委員会での質疑やりとり向上研修	7月18日(水)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 質問のその後 ~本来の議員活動のために質問を有効に使う~

自治体財政マスター講座 in札幌

講師 川本 達志氏 (元廿日市市副市長)			
7月19日(木)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 決算審査のアプローチ1	7月19日(木)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 決算審査のアプローチ2
7月20日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 議員の基本「財政比較分析の仕方」1	7月20日(金)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 議員の基本「財政比較分析の仕方」2

議会活動集中講座 in博多

講師 高橋 伸介氏 (元枚方市議会議員、元議会改革調査特別委員会委員長)			
7月19日(木)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 議会改革注意点と議会・議員の未来	7月19日(木)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 率直に語る地方議員に関わるお金の考え方
7月20日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修 初級編	7月20日(金)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修 応用編

立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合性セミナー in仙台

講師 井原 雄人氏 (早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 客員主任研究員)			
7月23日(月)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画について	7月23日(月)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通網作成計画について

「役所を動かす質問のしかた」出版記念特別セミナー in東京

講師 川本 達志氏 (元廿日市市副市長)			
7月23日(月)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> あなたの知らない議会のチカラ	7月23日(月)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 実務的な質問の仕方
7月24日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 私がうなった質問はこれだ!!	7月24日(火)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財政関連質問のポイント

樋渡啓祐氏特別講座 in鹿児島

講師 樋渡 啓祐氏 (元佐賀県武雄市長・樋渡社中 Founder & CEO)			
7月24日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 防災対策特別講座	7月24日(火)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 子どもの貧困対策特別講座
7月25日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 教育改革特別講座	7月25日(水)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 空き家対策特別講座

実務的な質問 の仕方

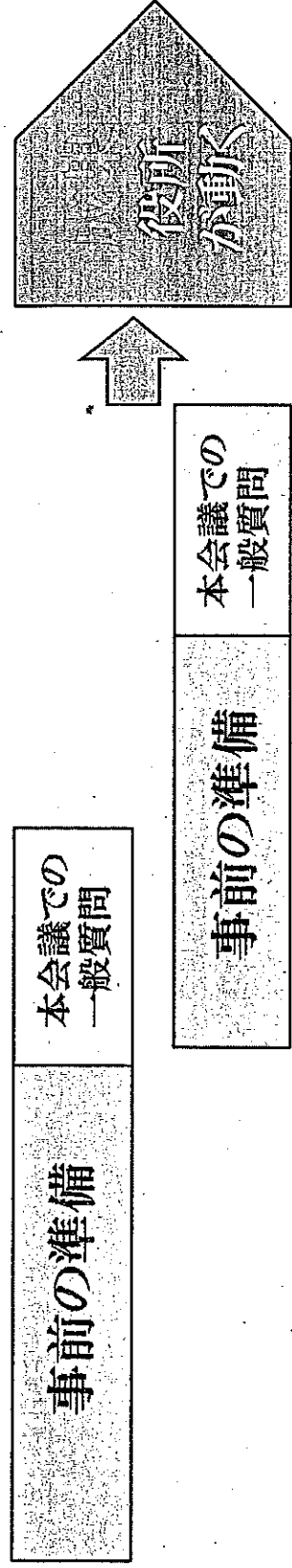
2018.7.23
東京

自治体経営コンサルタント 川本達志

成果を出すためには段取り

一般質問の成果・・・住民の持つ課題解決のため
に執行機関である役所が動き、
解決に近づくこと

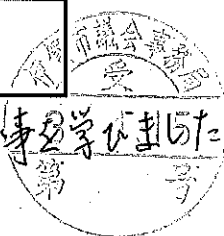
段取り八分・・・仕事を進める上で、事前の準備
が重要。仕事の段取りをキッチリし
ておけば、その仕事の成果に8割方
近づいたということ



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 山下 典子
研修会名	地方議員研究会「立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合性」		
日時	2018年11月 9日 10時 分～12時30分		
場所	早稲田大学環境総合教育センター		
【研修の成果】 株式会社早稲田大学アカデミックソリューション/社会連携企画部主幹研究員の井原雅人氏による「立地適正化計画と地域公共交通網形成計画」を受講しました。			
限られた資源の集中的・効率的な利用で持続可能な社会を実現することを目的に作成される立地適正化計画は2018年5月1日時点で161の自治体で作成されています。伊賀市も立地適正化計画を作成し、都市機能誘導区域と居住誘導区域を設定しています。この計画は、中長期的に都市の生活を支えることが可能となるようなまちづくりの理念や目標、目指すべき都市像を設定するとともに一定の人口密度の維持や生活サービス機能の計画的配置及び公共交通の充実のための施策を実現するうえでの基本的な方向性を記載する「地域公共交通網形成計画」を策定しなければなりません。伊賀市を含めた多くの自治体がこの計画を策定しましたが、全体の7割は調査報告書ととなっているため、			
費用	旅費：22,880円	研修参加費：15,000円	合計：37,880円

現場の状況・日々の変化に合わせて計画は変えていかなければいけません。事業計画に



旅費請求書続紙(山下議員)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				食卓料	日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)
				料程	運賃	特急料金 急行料金	寝台料		日数	額	宿泊	額	
11月9日	柘植	JR	名古屋	79.9	7,340	4,100						地方議員研究会「立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合」10:00~12:30 (東京都新宿区:早稲田大学大隈記念タワー)	
	名古屋	JR 新幹線	東京	366.0									
	東京	JR 新幹線	名古屋	366.0									
	名古屋	JR	柘植	79.9									
計					円	円	円	円	円	円	円	合計	
				14,680	8,200			0	0	0	0	22,880	

領収書等添付用紙

議員名

山下典子

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)



領 収 書

C No. 3076-25

山下典子様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						7	1	4	6	80

- ただし、1. 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 2. チャージ(消費税は非課税です。)
 3. クレジット扱い(No)
 4. その他()

上記の金額を領収しました。

平成20年11月6日
西日本旅客鉄道株式会社
発行箇所 柘植駅

収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは印紙税額一覧表による



890-05-15900



領 収 書

C No. 3076-24

山下典子様

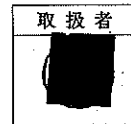
金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						7	8	2	0	0

- ただし、1. 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 2. チャージ(消費税は非課税です。)
 3. クレジット扱い(No)
 4. その他()

上記の金額を領収しました。

平成20年11月6日
西日本旅客鉄道株式会社
発行箇所 柘植駅

収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは印紙税額一覧表による



890-05-15900

領収書等添付用紙

議員名

山下典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領 収 証

山下典子 様 30年11月9日

★ ￥15,000-

但 10:00 - 「支地通正化計画と地域公共交通網形成計画の整合」

研修会 受講代として

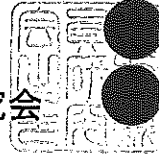
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

FAX申込書

送信先



FAX.06-7878-6308



下記申込書に明記の上、参加される講座のチェックボックスへ チェック後ご送信ください。

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他()		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はいしらないことに同意して申込みます</small>	

9月16日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 自治体施設マネジメント(財政と住民満足の両立)
10月17日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方
10月18日(木)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換~横須賀市の事例から	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地方創生、空家対策
10月19日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり
11月6日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 自治体施設マネジメント(財政と住民満足の両立)
11月7日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方
11月8日(木)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換~横須賀市の事例から	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地方創生、空家対策
11月9日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり

メール申込先

mail@chihogiken.jp

開催場所

早稲田大学 早稲田キャンパス26号館
大隈記念タワー 11階1102号室

16講座 同場所 東京都新宿区早稲田鶴巻516-1

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京メトロ東西線 早稲田駅 2または3a出口より徒歩5分

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。

立地適正化計画と 地域公共交通網形成計画の整合性

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構
電動車両研究所 客員准教授
井原 雄人



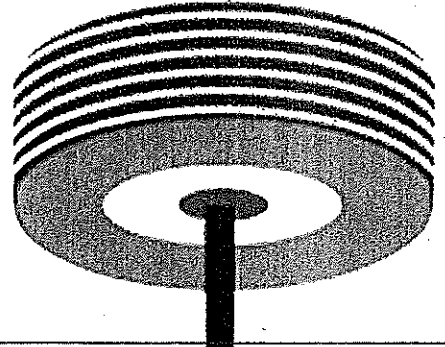
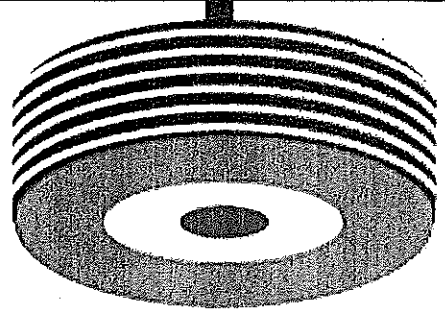
立地適正化と網形成計画はまちづくりの両輪

- 人口減少・高齢化が進む中、特に地方都市においては、地域の活力を維持するとともに、医療・福祉・商業等の生活機能を確保し、高齢者が安心して暮らせるよう、地域公共交通と連携して、コンパクトなまちづくりを進める。
- 平成26年8月に都市再生特別措置法、(立地適正化計画)、11月に地域公共交通活性化再生法(地域公共交通網形成計画)が改正され、生活拠点などに、福祉・医療等の施設や住宅を誘導し、集約する制度や、地方公共団体を中心に、まちづくりと連携して面的な公共交通ネットワークを再構築するための新たな仕組みを構築する。
- 都市全体の構造を見渡しながら、住宅及び医療・福祉・商業その他の居住に関連する施設の誘導と、それと連携した地域公共交通ネットワークの再編を行うことにより、コンパクト+ネットワークの実現を図る。

立地適正化計画

- 都市再生特別措置法
- 生活拠点・住宅
- 福祉・医療施設
- 商業施設
- 公共施設

作成するよう国からの指針

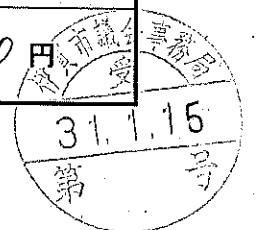


地域公共交通網 形成計画

- 地域公共交通活性化再生法
- 拠点間を繋ぐ交通
- 拠点内を巡る交通
- 路線バス、コミバス、デマ
ンド、ライドシェア

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 山下典子
研修会名	地方議員研究会「福祉担当部長が共感する認知症関連質問」		
日時	2018年11月 13日 10時 分～12時30分		
場所	マルパルク京都		
【研修の成果】日本公共経営研究所代表で医学博士の宮本正一さん			
による「福祉担当部長が共感する認知症関連質問」を受講			
しました。2012年の認知症患者人口は約462万人(高齢者			
7人に1人)であり、2025年には700万人(高齢者5人に1人)になると			
予測されています。			
認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)が、認知症			
サミット日本 後継イベントにおいて、内閣総理大臣の指示で			
策定されました。新オレンジプランの基本的な考え方は、			
認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた			
地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる			
社会の実現を目指すことです。			
伊賀市でも「伊賀市版オレンジプラン」を策定しているのを			
認知症問題を議会でも取り上げていこうと思います。			
費用	旅費: 1,940 円	研修参加費: 15,000 円	合計: 16,940 円



旅費請求書続紙(山下議員)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)	
				料程	運賃	特急料金 急行料金	寝台料	食卓料	日数	額	宿泊		額
11月13日	柘植	JR	草津	36.7								地方議員研究会「福祉担当部長が共感する認知症関連質問」 10:00~12:30 (京都市:メルパルク京都)	
	草津	JR	京都	22.2	970								
	京都	JR	草津	22.2									
	草津	JR	柘植	36.7	970								
計					円 1,940	円 0	円	円		円 0	円 0	円 0	合計 1,940

領収書等添付用紙	議員名	山下典子
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領 収 証

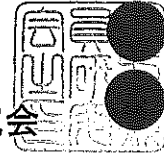
山下 典子 様 30 年 11 月 13 日

★ **¥15,000**

但 11/13 10:00~「福祉担当部長が共感する認知症関連質問」
 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 い た し ま し た

一般社団法人地方議員研究会
 〒532-0004
 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
 TEL 06 (7878) 6297



領 収 書

C No. 3076-37

山下 典子 様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						¥	1	9	4	0

- ただし、① 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 ② チャージ(消費税は非課税です。)
 ③ クレジット扱い (No.)
 ④ その他 ()

上記の金額を領収しました。

平成 30 年 11 月 13 日
 西日本旅客鉄道株式会社
 発行箇所 **柘植駅**

収入印紙
 (200円)
 5万円未満不要
 100万円超のものは印紙税額一覧表による



890-05-15900

先輩議員とは違う視点

議員20年の経験から語る 基礎講座

in
京都

11月13日(火)

10:00~12:30

福祉担当部長が共感する 認知症関連質問

- ・そもそもアルツハイマー病とは
- ・介護保険制度を30分で理解する
- ・議会ですぐ使える質問を作ってみる
- ・アルツハイマー病への取り組み 音楽療法編

14:00~16:30

学校統廃合と 廃校の利活用

- ・私が直面した統廃合の事例
- ・地元の学校がなくなる!!
- ・その時の議員としてのかかわり方
- ・廃校の効果的な官民連携の事例
- ・これからの自治体議員の心構え

11月14日(水)

10:00~12:30

キラリと光る 質問原稿の書き方

- ・まずは原稿作成の基本をマスター
- ・質問とは、原稿の木を育てる
- ・押さえておかないと恥をかくポイント
- ・年間原稿作成シートとは、国会議員秘書になる
- ・あなたの質問はこう扱われている
- ・理事者答弁経過表とは、答弁調整会議とは

14:00~16:30

政策提案質問の事例 ~私の20年間~

- ・質問を中心として議員活動と職員とのつきあい方
- ・役所を動かすために必要なポイント
- ~ケーススタディ10事例~生活保護、英語教育、地域協働、議員定数、補助金検討委員会、市の知名度アップ策 など



みやもと しょういち

宮本 正一 医学博士/MBA

1967年生まれ ポストン・ウェントワース工科大学を卒業後、神戸大学経営大学院でMBA(経営学修士)、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号(公衆衛生学)を取得。現在、日本公共経営研究所代表。

政治略歴：平成7年に27歳で市議員に無所属で初当選し、その後5期20年の議員在任中、第54代登屋川市議会議長及び大阪府知事選挙をはじめ11の選挙対策本部で事務局長を務める。

主な著書：「サービス産業経営論(第7章自治体の経営)」他

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは  FAX または  メール にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

 メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

 FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

	11月13日(火)	11月14日(水)
10:00 ~ 12:30	<input type="checkbox"/> 福祉担当部長が共感する 認知症関連質問	<input type="checkbox"/> キラリと光る 質問原稿の書き方
14:00 ~ 16:30	<input type="checkbox"/> 学校統廃合と 廃校の利活用	<input type="checkbox"/> 政策提案質問の事例 ~私の20年間~

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます</small>	

開催
場所

メルパルク京都

[4講座同場所] 〒600-8216京都市下京区
東洞院通七条下ル
東塩小路町676番13

受講料

1講座 **15,000円**(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

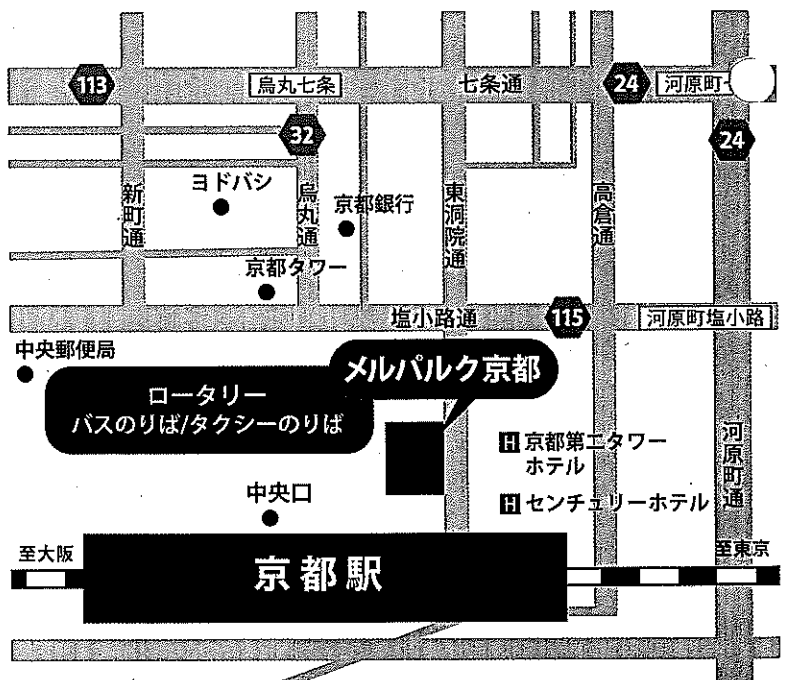
地方議員研究会

TEL **06-7878-6297**

FAX **06-7878-6308**

メール **mail@chihogiken.jp**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



JR京都駅 烏丸中央口より徒歩1分

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ票質の団体もございますので、お間違いないようによくご確認ください。

議員20年の経験から語る基礎講座

福祉担当部長が共感する

認知症関連質問

～認知症ゼロを目指す街～

vol.12 20181113

講師 宮本正一（日本公共経営研究所）

政治家はシニアリスト

本日のテーマ

- ヘッドライトピック
 - そもそもアルツハイマー病とは
 - 介護保険制度を30分で理解する
 - 議会ですぐ使える質問を作ってみる
 - アルツハイマー病への取り組み
- ⇒ 音楽療法の紹介